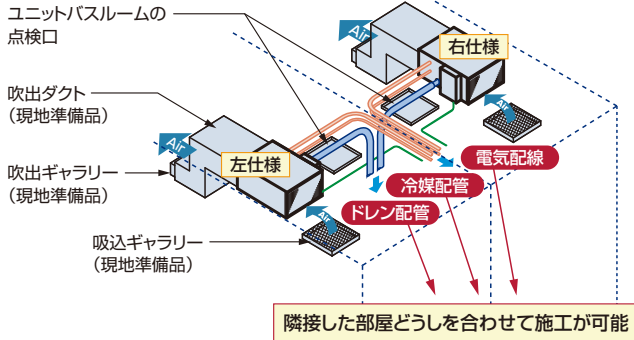


## 設計対応力

### 左右対称の部屋への対応(右仕様・左仕様のラインアップ)

冷媒配管・ドレン配管の接続方向と電気品箱取付方向について、右仕様と左仕様を用意しました。これにより、隣接した客室同士を合わせて施工可能となり、現地での施工性が向上しました。

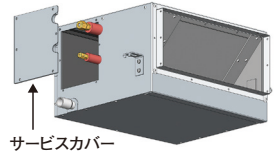


## メンテナンス性

### メンテナンス性の向上

大規模に設置されるホテルなどでのメンテナンスに配慮しました。

- エアフィルターは、左右または手前のどの方向にでも取り外し可能。
- 製品側面から、熱交換器やドレンパンの簡易洗浄・電子膨張弁やフロートスイッチの動作確認などが行えるサービスカバーを採用。



### オプション

#### 簡単操作のハーフサイズリモコン(PC-ARH1)

運転停止・温度設定をメイン機能とする簡単操作のリモコンですので、不特定多数の人が利用するホテルなどに適しています。なお、スイッチ部は和英併記となっています。

## 標準仕様表(ホテル用てんうめ) [受注対応]

(50/60Hz)

容量・型名(相当馬力)		22型(0.8)	28型(1.0)	36型(1.3)
室内ユニット	ヒーターレス右仕様	RPIH-AP22KR	RPIH-AP28KR	RPIH-AP36KR
	ヒーターレス左仕様	RPIH-AP22KL	RPIH-AP28KL	RPIH-AP36KL
主電源		単相200V		
冷房能力(kW)		2.2	2.8	3.6
暖房能力(kW)		2.5	3.2	4.0
低温暖房(kW)		暖房低温暖能力は組み合わせによる室外ユニットなどの能力をご覧ください。		
定格冷房時の顕熱比		0.80	0.78	0.68
消費電力(kW)		0.03		0.05
送風機出力(kW)		0.157		
機外静圧(Pa)		10(高静圧1:30 高静圧2:70)		10(高静圧1:60 高静圧2:100)
室内風量(急・強・弱)(m³/min)		8-7-5		11-9-6
運転音	室内 急・強・弱[dB(A)]	47-44-41		53-48-42
外形寸法	室内(mm)	W530×D800×H300		
質量	室内(kg)	25		
配管サイズ(液・ガス)(mm)		液φ6.35 ガスφ12.7		

- (注1) 製品出荷状態では、機外静圧の設定は標準設定(10Pa)になっています。吹出口の形状や施工状況に合わせて、現地にて機外静圧設定を変更してください。設定変更はリモコンで行えます。  
 (注2) 空気吹出口やダクトおよび現地吹出口ギャラリーには、結露防止のため必ず断熱処理をしてください(断熱材は、不燃材を使用してください)。なお、弱風での冷房運転など運転状況によっては吹出空気温度が低くなり、空気吹出口やダクトおよび現地吹出口ギャラリーに結露することがあります。このような場合には、設定温度を高め(目安として27℃以上)に設定してご使用ください。  
 (注3) 運転音はJIS B 8616:2015に基づいた音響パワーレベルの値です。

## 標準仕様表(ホテル用てんうめ(膨張弁機外取付タイプ)) [受注対応]

(50/60Hz)

容量・型名(相当馬力)		22型(0.8)	28型(1.0)	36型(1.3)
室内ユニット	ヒーターレス右仕様	RPIH-AP22KHR	RPIH-AP28KHR	RPIH-AP36KHR
	ヒーターレス左仕様	RPIH-AP22KHL	RPIH-AP28KHL	RPIH-AP36KHL
膨張弁キット		EV-AP36H1		
主電源		単相200V		
冷房能力(kW)		2.2	2.8	3.6
暖房能力(kW)		2.5	3.2	4.0
低温暖房(kW)		暖房低温暖能力は組み合わせによる室外ユニットなどの能力をご覧ください。		
定格冷房時の顕熱比		0.80	0.78	0.68
消費電力(kW)		0.03		0.05
送風機出力(kW)		0.157		
機外静圧(Pa)		10(高静圧1:30 高静圧2:70)		10(高静圧1:60 高静圧2:100)
室内風量(急・強・弱)(m³/min)		8-7-5		11-9-6
運転音	室内 急・強・弱[dB(A)]	47-44-41		53-48-42
外形寸法	室内(mm)	W530×D800×H300		
質量	室内(kg)	25		
配管サイズ(液・ガス)(mm)		液φ6.35 ガスφ12.7		

- (注1) 必ず膨張弁キットEV-AP36H1をセットでご使用ください。  
 (注2) 運転音表示は標準機と同値ですが、聴感で感じられる定常的に流れる冷媒流動音は低減します。  
 (注3) 接続配管サイズ・追加冷媒封入量・接続台数については、膨張弁キット付属の据付点検要領書をご覧ください。  
 (注4) 製品出荷状態では、機外静圧の設定は標準設定(10Pa)になっています。吹出口の形状や施工状況に合わせて、現地にて機外静圧設定を変更してください。設定変更はリモコンで行えます。  
 (注5) 空気吹出口やダクトおよび現地吹出口ギャラリーには、結露防止のため必ず断熱処理をしてください(断熱材は、不燃材を使用してください)。なお、弱風での冷房運転など運転状況によっては吹出空気温度が低くなり、空気吹出口やダクトおよび現地吹出口ギャラリーに結露することがあります。このような場合には、設定温度を高め(目安として27℃以上)に設定してご使用ください。  
 (注6) 運転音はJIS B 8616:2015に基づいた音響パワーレベルの値です。

冷暖同時システムにおける  
施工上のご注意

本製品はホテルなどの静かな環境に施工されるため、「冷暖切換ユニット」からの冷媒流動音や作動音が室内で聞こえる場合があります。「冷暖切換ユニット」の設置場所など詳しくは、P.62~64の据え付け時の注意点を参照ください。